

# 海外公演もこなす実力派 伝承者が舞い継ぐ技と心

布佐神楽保存会



地域で頑張って活動しているグループなどを紹介していきます。

川崎町門崎の布佐児童遊園地付近に「布佐神楽の里」と書かれた石碑が建っています。  
布佐神楽の歴史は長く、文久3(1863)年にさかのぼります。千葉忠之丞初代伝承者ら17人が、旧相川村(現一関市舞川)の二人の神楽師から法印神楽の伝授を受けたのが始まり。その後140年以上にわたり、当時のままの形で守られてきました。「布佐神楽を永久に保存しなければ」と立ち上がった地元の人たちが昭和47年、布佐地区の全世帯を会員とした布佐神楽保

存会を結成。昭和53年には旧川崎町の無形民俗文化財第1号の指定を受け、現在は、市の指定無形民俗文化財になっています。多くの公演を行う同会ですが、一番力が入る舞台は毎年春に行われる地元、石蔵山の熊野神社例大祭です。地元の小学生らは1月から4月まで週1回、石碑の隣の「布佐神楽伝承館」で舞を教わり、例大祭で鶏舞を奉納するのが恒例。4月29日に行われた今年の例大祭では、アトラクションとして神楽発表会が催されました。小学生らは、歴代伝承

者が奏でる太鼓や鉦の音に合わせて、見事な舞を堂々と披露しました。  
毎年催される岩手県南・宮城県北神楽大会にも参加し、今年5月の大会では2度目の優勝を飾りました。海外公演も積極的に行う同会、平成8年のハワイを皮切りに、11年はシドニー、13年は北京、16年にはパリで演舞をしました。  
「神楽大会への参加だけでなく、毎年さまざまな出演依頼があり、来年の予定もすでに入っている。今、太鼓をたたけるのは自分だけなので、伝承していかなければ」と保存会会長の千葉仁一さん。「現在、日本には50本の演目があるが、実際われわれが舞える演目は、20程度。今後師匠の指導を受けながら、演目を増やしていきたい」と意気込みを語ります。  
保存会の顧問である9代目伝



勇壮に「御神楽」を舞う歴代継承者たち

承者・鈴木光男さんと10代目伝承者・千葉昭男さんは、今も現役で神楽を教えています。歴代伝承者たちは、「車のない時代、隣り町の祭り場まで道具を担いで舞を奉納し、家に帰るころは夜が明けたものだ」と当時を振り返ります。  
この日、伝承者たちは「御神楽」を披露してくれました。千葉会長がたく太鼓の音と、歴代伝承者が鳴らす鉦の音が、会館いっぱいに響き渡りました。

## ふれ-ふれ-クラブ



### 室根中学校サッカー部

僕たち室根中学校サッカー部は3年生12人、2年生13人、1年生3人の計28人で活動しています。練習は部活動の時間と週3回の夜練です。僕たちは全員、中学校からサッカーを始めました。初めころは、思うようにボールを扱うことが出来ませんでした。パスもつながるようになってきました。

3年生は中総体が最後の大会です。2年間という短い期間でしたが、これまでにお世話になった先生方、コーチ、父母会の方々に感謝の気持ちと練習の成果を全て発揮できるよう、練習時間を有効に使い大会に臨みました。

文・部長の小山健太郎君(3年)

農事組合法人美の郷の事務局員として道の駅厳美溪に勤務する隆広さん。主に商品発注や事務を担当しています。「発注した品が売れるのを見ることがうれしくお客さん、組合員など多くの人と接する仕事にやりがいを感じています。  
この仕事に就いて約1年。お客さんからは、観光地の情報からおいしい野菜の調理法、山野



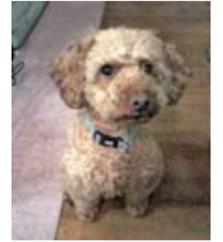
### 人と接するに仕事にやりがいと誇り

小岩隆広さん(一関)

草の栽培方法などさまざまな質問を受けます。「質問に自分の言葉で答えられるようになったらいい。生きた知識でお客さんの信頼を得たいと意欲を見せます。  
昨年6月の地震により、職場も大きな影響を受けました。「大変な状況の中で地域をなんとかしたい」と行動する多くの人たちを見て、地域の底力を実感した」と故郷の魅力を語ります。

## うちのこ自慢!

元気(トイプードルのオス)



3月からうちの家族に仲間入りしました。甘えん坊でいつも後ろを追いかけます。  
千葉詩織さん方(一関)

### かわいいペット大募集!

①写真(デジカメ画像可)②名前③種類とメスオス④応募者の住所・氏名・電話番号⑤40字程度のコメントを明記して市役所秘書広報課(メール可)まで。

菊池優太ちゃん(千歳)  
17年10月26日生まれ  
パパ利広さん/ママ美奈さん  
「ミニカーの大好きな優太君! 将来は何をやるかな?」



鈴木里桜ちゃん(左)  
18年4月26日生まれ  
鈴木里菜ちゃん(一関)  
20年10月3日生まれ  
パパ章さん/ママ美智子さん  
「二人ともカワイイ♡二人仲良く、楽しく、元気に成長してね!」



藤平野愛ちゃん(大東)  
20年6月10日生まれ  
パパ武彦さん/ママ祥子さん  
「野愛ちゃんはおうたが大好き。おばあちゃんと「あーあーあー高校3年生」を歌っています。



## キッズ写真館

1歳から4歳ぐらゐまで  
子どもたちを募集!

①写真(2カ月以内に撮影したもの・デジカメ画像も可)②氏名(ふりがな)③生年月日④住所⑤電話番号⑥父母氏名⑦30字程度でお子さんへのメッセージを明記して市役所秘書広報課 021-8501(住所不要) または hichinoseki@city.ichinoseki.iwate.jp まで。(毎月先着3人)